



2026年7月18日 礼拝メッセージ 菅原亘牧師
みことば: マルコによる福音書1章1節～14節
タイトル: 「世界の終末とキリスト再臨の預言」
サブタイトル: 「神に会う備えをしておこう」

アメリカ・イラン戦争の停戦協定は予想通り脆くも崩れ去ろうとしています。ホルムズ海峡の安全運航は全く先が見えず、原油価格1バレル(160リットル)80ドルの高値が尽きました。ホルムズ海峡の長期封鎖が半年以上続きそれでも停戦に至らなければ日本のみならず世界が経済停滞を起こし物価は高騰して生活が危機に陥ります。速やかな停戦を願いますが現実には甘くはないようですが、石油に頼らないエネルギー、物資の代替が求められますが容易ではありません。聖書の預言にあります7年の艱難時代を感じる状況です。今週はキリスト再臨に備えて「神に会う備えをしよう」と題して語ります。

キリストと会う機会は再臨の時に生存しているか、再臨前に肉体の死後パラダイスでお会いするかのどちらかだと言えます。

1・死後の審判予告について

ヘブル人への手紙9章24節～28節。(死後の審判とキリスト再臨の意味)
詩篇50篇6節。

2・信仰の従順な歩みをしている人には良き行いが伴います。

マタイによる福音書25章31節～46節。
名も無き小さい人への親切や愛を主は見ておられる。

3・豊かな報いを備えておられる神様。報いは大きい。

マタイによる福音書10章40節～42節、25章21節、23節。
第一コリント人への手紙15章58節。

4・人前でも主を告白しよう

マタイによる福音書10章32節～33節。

5・この世の栄華も富も虚しい時が来る

ルカによる福音書12章13節～21節。
詩篇49篇16節～20節。

6・救い主から目を離さないでいよう。

ヘブル人への手紙12章1節～2節。